

プラスチックの力学特性と

1名分料金で
2人目無料

複合化による改善手法【LIVE配信】

◆日時: 2021年4月22日(木) 10:30~16:30

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 山形大学 大学院有機材料システム研究科 助教 博士(工学) 高山 哲生 氏

プラスチックは金属やセラミックスと比べて軽量でかつ成形加工性に優れることから、日用品、医療、食品包装などの身近な分野から自動車、航空機などの輸送機器と広域な分野で使用されている。プラスチック成形品の力学特性を知ることは、プラスチック成形品の設計に携わる上で必要不可欠である。

本講義ではプラスチック成形品の力学特性に関する基礎知識から解説し、材料設計や構造解析に欠かせない技術や試験方法についても解説する。さらにポリマーブレンドや、ガラス繊維や炭素繊維などをプラスチックに複合化した繊維強化プラスチックの力学特性についても理論から丁寧に解説し、複合化の効果を効果的に発現するための手法についても実例を交えて解説する。

【プログラム】

1. 力学の基礎

- 1-1 力学とは?
- 1-2 力の分類(負荷形態)
- 1-3 力の分類(負荷速度)
- 1-4 応力とは?
- 1-5 応力の分類
- 1-6 ひずみとは?
- 1-7 ひずみの分類
- 1-8 力学特性とは?
- 1-9 力学特性の分類

2. プラスチックの力学特性

- 2-1 降伏現象/クレイズとせん断帯
- 2-2 引張降伏開始応力
- 2-3 曲げ降伏開始応力
- 2-4 縦弾性係数
- 2-5 ポアソン比

3. 解析に必要な評価方法

- 3-1 3点曲げ試験

3-2 ノッチ付き衝撃試験

3-3 示差走査熱量測定

4. ポリマーブレンドの力学特性

- 4-1 2つの降伏現象
- 4-2 降伏条件① 界面はく離
- 4-3 降伏条件② せん断降伏
- 4-4 粒子分散系複合材料の弾性率

5. ポリマーブレンドの力学特性改善手法

- 5-1 Case① 有機系相容化剤
- 5-2 Case② 無機系相容化剤

6. 繊維強化熱可塑性プラスチックの力学特性

- 6-1 3つの降伏現象
- 6-2 降伏条件① 界面はく離
- 6-3 降伏条件② 繊維の引抜け
- 6-4 降伏条件③ 繊維の破断
- 6-5 繊維強化熱可塑性プラスチックの弾性率

7. 繊維強化熱可塑性プラスチックの力学特性改善手法

- 7-1 Case① 有機系添加剤
- 7-2 Case② ナノファイバー

【LIVE配信セミナーとは?】

・本セミナーはWeb会議サービス「Zoom」を使用したライブ配信セミナーです。

・申込後、視聴用のURLを開催日の前日までにご連絡いたします。ご視聴はPCを推奨しておりますが、タブレットやスマートフォンでも視聴可能です。

・テキスト資料は郵送いたします。開催日の1週間前までにお申し込みいただきましたら前日までにテキストをお送りいたします。

直前に申し込みいただいた場合、前日までに届かない可能性がありますので、予めご了承ください。

『プラスチック力学特性【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>